

富 議 第 5 6 8 号

令 和 7 年 3 月 1 9 日

富士宮市長 須藤 秀忠 様

富士宮市議会議長 諏訪部 孝 敏

プラスチックをはじめとするごみのリサイクルについて（提言）

このことについて、下記のとおり提言いたします。

記

- 1 プラスチックの分別収集における分別方法等の周知について、良質なプラスチックの収集量を増加させるために、禁忌品の注意喚起や、リサイクルの効果を市民が実感できるよう充実させ、市民へ継続して周知していくこと。併せて、より全市民に意識が浸透するよう、若者向けや外国人向け等、市民協働などを含めた、より効果的な周知方法を検討すること。
- 2 プラスチックの分別収集において、富士宮市として一般廃棄物のプラスチックの域内処理が早期に実現できるように、富士宮市としての施策を検討推進していくこと。
- 3 使用済み紙おむつの再資源化に向けて、静岡県と協定を締結した再資源化実証実験を官民で連携しながら推進していき、富士宮モデルとして確立できるような制度設計を研究していくこ

と。

- 4 生ごみの分別回収及び再資源化について、様々な先進事例や処理技術を幅広く調査し、富士宮市として効果的に環境負荷低減につながる処理方法を研究していくこと。併せて、清掃センターの今後の在り方も含め、将来的な域内の資源循環に寄与する施設整備についても検討すること。